

義士の会(若手技術職員研修)について



喜多方建設事務所
企画調査課 技師 柳沼良輔

工事名:地域づくり交流促進(元気)工事(歩道)

施工場所:喜多方市熊倉町熊倉地内

1. 概要

- ・本研修は、OJTの一環として若手技術職員(技師)の技術力向上を図るため、専門技術管理員による講義と、歩道工事の現場実習を実施するものである。
- ・「義士」とは、節義厚い者のことをいい、若手技術職員の職名である「技師」と掛け合わせ、本研修を通称「義士の会」と呼んでいる。
- ・メンバー: 所長、企画管理部長、専門技術管理員、企画調査課長、技師(建築技師)11名
(採用1年目4名、2年目4名、3年目2名、6年目1名)
…計15名



研修の様子

2. 実施内容

(1) 専門技術管理員による講義

回	日付	内容
1	5月16日(木)	測量業務における積算の留意点・監督行為
2	6月21日(金)	地すべり地形の判読
3	11月5日(火)	特別警報・台風について
4	11月26日(火)	積算技術の向上(条件入力・歩掛の留意事項)
5	12月5日(木)	擁壁工の安定計算、公文書の作成
6	12月18日(水)	橋台の配筋について
7	1月9日(木)	会計検査(決算検査報告事例に学ぶ)

- ・図面や事例の資料に基づき、設計・積算等における留意点について分かりやすい講義を受け、業務に必要な知識の向上を図った。

(2) 現場実習等

回	日付	内容
1	4月11日(木)	顔合わせ、概要説明
2	5月17日(金)	現地調査(工事予定箇所、蔵庭施工箇所)
3	6月21日(金)	ワークショップの進め方について
4	7月17日(水)	小学生とのワークショップ
5	11月5日(火)	【現場実習1】起工測量、丁張設置
6	11月26日(火)	【現場実習2】側溝の布設
7	12月5日(木)	【現場実習3】現場密度試験
8	1月9日(木)	バヌアツ共和国の学生との意見交換
9	1月26日(日)	ふれあい通り下町南部地区蔵庭懇談会 (住民の方々とのワークショップ)
10	2月22日(土)	
11	3月8日(土)	

- ・現場実習にあたり、勉強会や現地調査等を行った。
- ・歩道工事の現場にて、施工業者に指導を受けながら一部作業を実施した。

3. 現場実習

<工事概要:歩道工 L=22.0m、W=2.5m>

【現地調査】

工事箇所の現地調査を行い、職員間で施工のイメージを共有した。

【現場実習1】

レベルを使用した高さの測定や、測点間距離の計測を行い、図面の設計値との整合性を確認した。



現地調査



現場実習1:起工測量・丁張設置

【現場実習2】

施工上の留意点等の説明を受け、既設の側溝を撤去し、移設先に基礎碎石と敷モルタルを施工し、側溝を再設置した。



現場実習2:側溝の布設

【現場実習3】

試験方法の説明を受けたのち、砂置換法により現場密度を測定し、規格値を満足していることを確認した。



現場実習3:現場密度試験

4. 研修の成果・効果

- (1) 研修を通して、若手職員の技術力、モチベーション向上に寄与した。
- (2) 職員間の情報共有により、入札事故、設計ミスなど各種リスクの軽減が図られた。
- (3) 現場実習では、普段の現場監督ではなかなか経験できない丁張のかけ方や側溝布設作業の過程について勉強することができ、経験の少ない若手職員にとって、現場での実務を知る貴重な経験となった。
- (4) 回を重ねるごとに、若手職員が疑問に思ったことを専門技術管理員や施工業者に積極的に質問する姿勢が見られるようになり、多くのことを吸収し業務に活かそうという自発的な意識の醸成に繋がった。
- (5) 研修を実施した日の夜には懇親会を開催し、所長と若手職員が直接意見交換することで職員間の親睦を深め、風通しの良い職場づくりに寄与した。

5. おわりに

- ・来年度も新規採用職員の配置が見込まれることから、引き続き「義士の会」を開催し実務的な研修を行うことで、若手技術職員の技術力向上に努めていきたい。